

2021年8月2日

各 位

会 社 名 : 株式会社ワールドホールディングス
代 表 者 名 : 代表取締役会長兼社長 伊井田 栄吉
(コード番号: 2429 東証第一部)
問 合 せ 先 : 取締役 広報IR室長 菅野 利彦
(電話: 03-3433-6005)

共同出資会社『HATARAKUエルダー株式会社』設立のお知らせ

～ エルダー人材の働き方の多様性を企画・実現 ～

当社は、EPS ホールディングス株式会社(東京都新宿区、代表取締役 巖 浩、以下 EPS)、SBS ホールディングス株式会社(東京都墨田区、代表取締役 鎌田 正彦、以下 SBS)、株式会社クリーク・アンド・リバー社(東京都港区、代表取締役社長 井川 幸広、以下 C&R 社)と共に、共同出資による新会社『HATARAKU エルダー株式会社』(東京都新宿区、代表取締役 西塚 淳一、EPS の連結子会社、以下 HATARAKU エルダー)を設立いたしましたのでお知らせいたします。

1. 新会社設立の背景と経緯

2021年4月1日の高年齢者雇用安定法の改正により、事業主側は70歳までの社員に対して就業機会を確保する努力義務が加わりました。この法改正は少子高齢化が進む社会のなかで、高年齢者が活躍できる環境の整備を目的としたものであり、現時点では努力義務ではありますが、将来的には70歳まで雇用延長の義務化が予測されています。

当社は1993年の創設以来、人材ビジネスを主軸に様々な業種・職種における人材プラットフォームを構築し、産業の発展に貢献してまいりました。現在は、より多くの「働く機会」の創出を目指し、特に企業理念にも掲げる“シニア人材の経験を活かした雇用の創出”を模索・推進しております。

EPSは1991年の創設以来、医薬品・医療機器開発にかかわる事業を中心に健康産業の発展に貢献しておりますが、主要顧客層である医薬品業界(製薬企業・医療機器メーカー等)と周辺業界、広くはヘルスケア業界全体でも、多くの企業がこうした社会情勢や薬価抑制などによる事業環境の変化により、業務効率化と組織活性化を模索している状況です。

こうしたなか、EPSブランドの信頼と実績を背景に、製薬企業や医療機器メーカー等を中心に敬意を払う対象・指導的立場の先輩であるエルダー人材^{*1}の需要を掘り起こし、BPO^{*2}を提案し、エルダー人材が働ける職場・ステージを準備・開発する事業モデルを推進するため共同出資による新会社を設立いたしました。

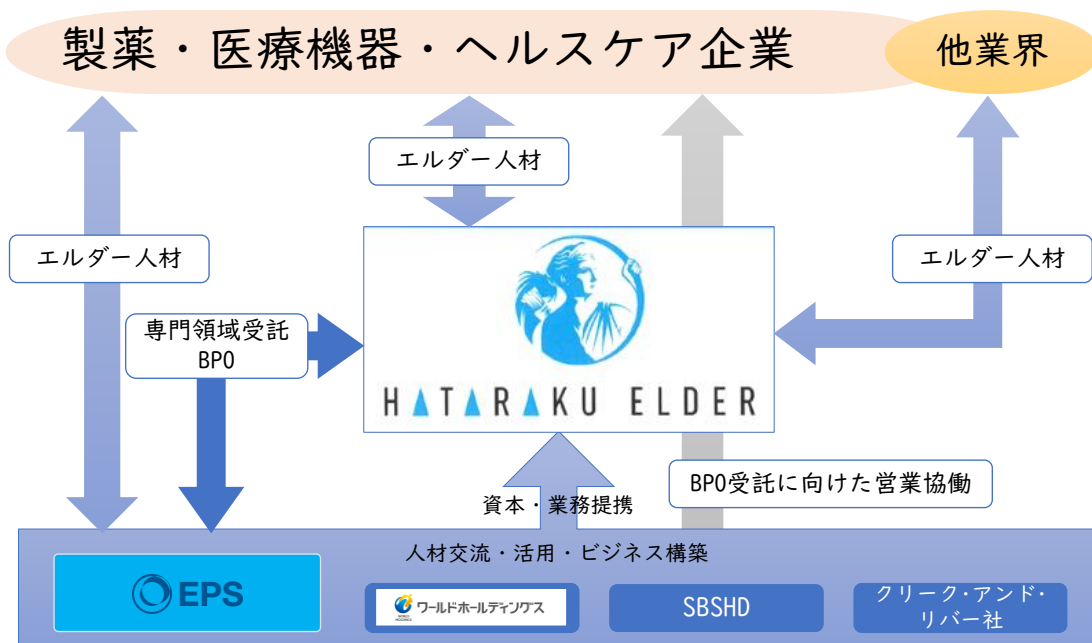
当社は、これまで培ってきた人材ビジネスのノウハウを活かし、事業の早期立ち上げを担います。そして、製薬業界における人材ビジネスの新たな事業領域の創出を行い、グループの業容拡大に繋げるとともに、当社のコーポレートビジョンである「人が活きるカタチ」の創造を具現化させ、社会に貢献してまいります。

2. 新会社の主なサービスとビジネスモデル

製薬業界では、医薬品の安全性情報業務等、以前は製薬企業側で内製化されていた専門性の高いコア業務が徐々にCRO^{※3}等へアウトソーシングされるようになっております。この流れに製薬企業やEPSのエルダー人材事業を絡め、この領域に特化したBPO業務を新規開拓しエルダー人材が活躍できる場としてBPOサービスの創出を目指してまいります。

具体的には、まず、EPS が得意とする既存顧客へ販路を模索する形でスタートし、将来的にはヘルスケア企業全体までの広がりを目指してまいります。

- ① HATARAKU エルダーは、共同出資各社と連携・協業し、製薬企業・医療機器メーカー、ヘルスケア企業を中心にBPO受託に向けた営業・提案を行います。
- ② ①でエルダーを活用したBPO業務が成立した場合、EPSグループ内の事業会社が主として受託します。HATARAKU エルダーBPO サービスにより、顧客層のエルダー人材やEPSの医療系等リソースを活用し業務を実施します。
- ③ 顧客からの要望に応じて、エルダー人材に対する他社および他業界のBPO業務を提案します。
- ④ EPSグループにおける定年退職者およびエルダー層がその能力や経験を活かして生涯現役で活躍し続けられる環境を整備していきます。



主な BPO 受託業務の担い手となる EPS は、グループ内に食品を含む医薬品・医療機器開発業務、治験施設支援業務、コールセンター・BPO 業務・MR 派遣などで実績ある事業会社を擁しています。各業務での高い専門性を土台として、特に医薬品・医療機器開発～販売の事業分野での顧客(製薬企業・医療機器メーカー等)からの委託と人材スキルの見極めなどに対応することが可能であり、多様なニーズに沿った業務のブランニングと人材サービスを成立させていくことで、この領域をリードしていくことが可能と考えており、大きなビジネスチャンスであると考えております。

3. 新会社設立によって見込まれるメリット

主に製薬業界・ヘルスケア業界での BPO 受託・サービスの共同提供によって、会社の枠組みを超えて人材活用を可能とするスキームを構築することにより、顧客側では、アウトソーシングによる業務効率化のほか、自社のエルダー人材について他企業の受託業務へ積極的な就業により自社のエルダー人材を活用できる場の確保が見込まれます。

また、出資各社には各事業領域での確かな実績の積み重ねがあります。今回、異業種のパートナーと既存の枠組みを超えて協業し、新たな受託スキームを持つことにより、それぞれの基盤事業における製薬・ヘルスケア領域に関連するビジネスの強化や、周辺事業での新しいソリューション・サービス創出など、様々なシナジーが生まれると考えております。

新会社の特色ある取り組みは、エルダー人材にとって、働き方の多様性を許容できるという大きなメリットもあります。年金が減り定年延長または定年後も再雇用を考える方も多くなか、親の介護問題等ものしかかるエルダー世代にとっては個々の事情に即した就労先や就労形態に選択の幅ができることで介護離職も避け易くなります。

このように、エルダー人材に従来業務からの転身なども組み合わせつつ、個々の希望や資質を生かした働き方の提案も行っていくことで、個々のエルダー人材の可能性が広がるセカンドキャリアの選択肢を提供し、それぞれが長く働けるよう支援をするという点においては、SDGs^{※4}に通じる取り組みでもあると言えるでしょう。

今や「60 歳定年で職業人生を終える」という時代ではなくなりつつあります。本共同出資会社の設立により、互いの業務基盤と知見とを連携させ、人生 100 年時代とも言われる現代において求められるサービスを構築し、各社の事業領域の拡大を目指してまいります。

- ※1. エルダー人材:単に年長であることを示すのではなく、敬意を払う対象・指導的立場の先輩としての年長者人材を指す
- ※2. BPO(Business Process Outsourcing,ビジネス・プロセス・アウトソーシング):社内の一連の業務プロセスを外部業者へ委託すること
- ※3. CRO(Contract Research Organization, 開発業務受託機関):医薬品開発段階での臨床試験(治験)、医薬品の市販後臨床試験などに関わる業務の一部を代行、支援する組織
- ※4. SDGs(Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標):2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っている。

4. 共同出資会社(新会社)の概要

名称	HATARAKU エルダー株式会社											
所在地	東京都新宿区新小川町6番29号 アクロポリス東京6階											
代表取締役	西塚 淳一											
事業内容	ビジネス・プロセス・アウトソーシング事業 各種業務請負事業 求人・採用及び人事政策 人材育成に関するコンサルティング事業 セカンドキャリアコンサルティングサービス											
設立日	2021年8月2日											
資本金	300百万円											
株主および出資比率	<table> <tr> <td>EPS ホールディングス株式会社</td> <td>51.7%</td> </tr> <tr> <td>株式会社ワールドホールディングス</td> <td>16.7%</td> </tr> <tr> <td>SBS ホールディングス株式会社</td> <td>16.7%</td> </tr> <tr> <td>株式会社クリーク・アンド・リバー社</td> <td>3.3%</td> </tr> <tr> <td>他</td> <td>11.7%</td> </tr> </table>		EPS ホールディングス株式会社	51.7%	株式会社ワールドホールディングス	16.7%	SBS ホールディングス株式会社	16.7%	株式会社クリーク・アンド・リバー社	3.3%	他	11.7%
EPS ホールディングス株式会社	51.7%											
株式会社ワールドホールディングス	16.7%											
SBS ホールディングス株式会社	16.7%											
株式会社クリーク・アンド・リバー社	3.3%											
他	11.7%											
役員	<table> <tr> <td>代表取締役</td> <td>西塚 淳一</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>加藤 守</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>南 丈裕</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>工藤 洋(WHD)</td> </tr> <tr> <td>監査役</td> <td>地家 俊博</td> </tr> </table>		代表取締役	西塚 淳一	取締役	加藤 守	取締役	南 丈裕	取締役	工藤 洋(WHD)	監査役	地家 俊博
代表取締役	西塚 淳一											
取締役	加藤 守											
取締役	南 丈裕											
取締役	工藤 洋(WHD)											
監査役	地家 俊博											

5. 出資会社の概要



社 名： EPS ホールディングス株式会社

本 社： 東京都新宿区津久戸町1番8号 神楽坂 AKビル6階

代表者： 代表取締役 巖 浩

HP : <https://www.eps-holdings.co.jp/>

1991年 CRO（医薬品開発業務受託機関）のパイオニアとして創業以来、開発から育薬、マーケティング、販売、コンサルテーション等のソリューションに加え、ビッグデータ&AI、再生医療などへの取り組みで製薬、医療機器関連企業、病院・クリニック、アカデミアへ新しい価値を提供するヘルスケア・ソリューション・プロバイダーです。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社イーピービズ エルダー事業担当

TEL 03-5684-7011 / E-mail: pr@eps.co.jp



社 名： 株式会社ワールドホールディングス

本 社： 福岡県福岡市博多区博多駅前2-1-1

代表者： 代表取締役会長兼社長 伊井田 栄吉

HP : <https://world-hd.co.jp/>

永続的に存続させるためには、一つの柱だけでなく複数の柱による安定経営・バランス経営が最も重要であるという考えのもと、これまで「人材・教育ビジネス」「不動産ビジネス」「情報通信ビジネス」を中心に複数の事業を展開。今後も“人が活きるカタチ”の創造を進化させ、より多くの人が生き活きと活躍できるステージを提供し続けるべく、どのような経済環境・社会環境の変化にも左右されない事業基盤を追求し、さらなる安定拡大と持続的成長を目指している。

【本件に関するお問い合わせ先】

広報 IR 室

E-mail: irinfo@world-hd.co.jp



社 名： SBSホールディングス株式会社
本 社： 東京都墨田区太平4丁目1番3号
代表者： 代表取締役 鎌田正彦
HP : <https://www.sbs-group.co.jp/>

1987年の創業以来、物流ならびに物流に付帯するサービスを充実させ、ワンストップの物流サービスを提供。グループ内には、食品から超重量物までさまざまな商品を扱う企業群、路線、区域、即日配送まで多様な配送形態にお応えできる企業群、そして、物流施設開発、環境物流などの専門的な企業群を有している。

【本件に関するお問い合わせ先】

IR・広報部
TEL:03-3829-2240 / E-mail:contact11@sbs-group.co.jp



社 名： 株式会社クリーク・アンド・リバー社
本 社： 東京都港区新橋四丁目1番1号
代表者： 代表取締役社長 井川 幸広
HP : <https://www.cri.co.jp/>

映像、ゲーム、Web、広告・出版、作家、医療、IT、法曹、会計、建築、ファッション、コンピュータサイエンス、食、舞台芸術、ライフサイエンス、CXO、アスリート、アグリの18分野のプロフェッショナル・エージェンシー。ライツマネジメント(知財流通)、プロデュース(請負・アウトソーシング)、エージェンシー(派遣・紹介)の3つの事業を各分野で展開。プロフェッショナルの叡智をベースに AI、VR、データ分析、ドローン、プロフェッショナル教育、米国本社での世界の弁護士を繋ぐ SNS にも周辺事業を拡大し、ミッションである「プロフェッショナルの生涯価値の向上」と「クライアントの価値創造への貢献」の実現のために、プロフェッショナルの叡智で革新的な事業を無限に創造している。

【本件に関するお問い合わせ先】

経営企画部
E-mail:creek@hq.cri.co.jp

(順不同)

以上